


「松山の授業モデル」とICT活用（特別活動）

学習場面 (松山の授業モデル)	ICT活用例
<p style="text-align: center;">■ 学習課題の設定</p> <p style="text-align: center; background-color: #800000; color: white; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">習得・活用・探究</p>	<p>学級活動における指導場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級活動（１）「学級や学校における生活づくりへの参画」において、年度当初に学級会オリエンテーションを行う際に、学級会を行う意義や話合いの進め方などについて、パワーポイントの資料を提示して説明したり（A1）、実際の学級会の様子を撮影した映像を投影して確認したり（A1）して、共通理解を図り実践意欲を高める。 ・学級活動（２）「日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」や（３）「一人一人のキャリア形成と自己実現」における授業の導入段階で、事前のアンケート結果を図や表にまとめて大型提示装置で示したり（A1）、ビデオなどの映像資料を活用したりして、本時の課題についての問題意識を高める。  <p>学校行事における指導場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の事前指導として、プレゼンテーション資料にその学校行事の意義や活動内容等をまとめて示したり、実際の活動の様子の映像を視聴したりすることで、活動意欲を高め、活動内容やその意義についての理解を深める（A1）。
<p style="text-align: center;">■ 交流し考える学習</p> <p style="text-align: center; background-color: #008000; color: white; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">交流・表現・体験</p>	<p>学級活動における指導場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級活動（１）「学級や学校における生活づくりへの参画」において、一人一人がタブレット型の学習者用コンピュータに意見を書き込み、大型提示装置を活用して学級全員の意見を可視化したり（A1）、内容ごとに操作化しながら意見の分類・整理やまとめをしたりしながら（C1、C2）、合意形成が図れるようにする。 ・学級活動（２）「日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」や（３）「一人一人のキャリア形成と自己実現」の授業の展開部分において、グループで話し合った解決方法をタブレット型の学習者用コンピュータに書き込んで（C2）、大型提示装置を活用して発表し合い（C1）、学級全体で共有化したり、話し合ったりして、よりよい意思決定につなげることができるようにする。 ・学級活動（２）「日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」における「情報モラル」の題材において、映像資料を視聴したり（A1）、グループでSNS上のやり取りのロールプレイを行ったりして（C2）、意識を高め、題材を自分ごととして捉えられるようにすることでよりよい意思決定につなげ、日常生活においても気を付けて生活することができるようにする。 

<p>■ 交流し考える学習</p> <p>交流・表現・体験</p>	<p>児童会活動における指導場面（小学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを活用して、他校とテレビ会議を行ったり、プレゼンテーションソフト等を活用して互いの学校の活動の様子を紹介し合ったりして、自発的、自治的な活動の充実につなげる（B4、C1、C3、C4）。  <p>生徒会活動における指導場面（中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型提示装置で大画面に投影したり（A1）、学校生活の問題を動画で紹介したり（A1）と生徒総会にもICTが活用できる。また、生徒会役員による学校内外への広報活動や啓発活動にICTが活用されているケース（B4）もあり、ボランティアやアイデアの募集、生徒会だよりの配信も情報通信ネットワークを通じて行うこともできる。  <p>クラブ活動における指導場面（小学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット型の学習者用コンピュータ等を使って児童が自分たちのクラブ活動の様子を撮影し、プレゼンテーションソフトを活用して発表資料にまとめ（B4、C3）、クラブ発表会やクラブ活動のオリエンテーションの際に紹介する（C1）。 <p>学校行事における指導場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒が遠足や集団宿泊活動の振り返りを写真やプレゼンテーションソフトを活用してまとめ、発表し合う（C1、C2、C3）。
<p>■ 学習の振り返り</p> <p>内容×方法</p>	<p>学級活動における指導場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級活動の実践や学校行事の様子を動画や写真などで記録し、学級の歩みとして教室内に掲示したり、活動の振り返りを行う際に活用したりする（C1）。 <p>学校行事における指導場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録の蓄積から自己評価する（A1、B1）画像等は、次の異なる学校行事や翌年の同じ学校行事の目標を設定するための資料となる。また、学習過程の振り返りに活用することで自己評価となり、それを基に教育活動の改善につなぐことも期待できる。 